



男女共同参画スタディーズ  
2023



# ジェンダーと私と違和感

社会のいたる所に存在するジェンダー不平等の問題。それは決して他人事ではありません。ふとしたきっかけで現状に対して違和感を覚えている方へ。自分の中のモヤモヤを紐解くヒントを、この連続講座で見つけてみませんか？

6月23日～29日は「男女共同参画週間」です

## 第1回

6/3(土)

### ジェンダーとメディア

問題はどこにある？

メディアのジェンダーイメージをめぐる論争

繰り返される、広報・広告での女性の描かれ方や性的表現をめぐる議論。具体的な事例を通して、その背景にあるジェンダーの構造をとらえます。※講座内でワークショップ有。



堀 あきこさん

関西大学  
人権問題研究室  
非常勤研究員

専門はジェンダー・セクシュアリティ、メディア文化。論文に「ジェンダー表現と広告・広報—女性差別と『ネット炎上』」(2019、『ひょうご部落解放 特集メディアと人権』)ほか。共編に『BLの教科書』(2020.有斐閣)。

## 第2回

6/10(土)

### ジェンダーと多様な性

多様な性のあり方が  
尊重される社会をめざして

勝利至上主義や性別二元制に基づくスポーツの世界における、トランスジェンダーの排除や偏見の問題を通して、性の多様性と人権について考えます。



井谷 聡子さん

関西大学  
文学部 准教授

専門はスポーツとジェンダーセクシュアリティ研究。著書に『<体育会系女子>のポリテックス身体』(2021.関西大学出版)ほか。責任編集に雑誌『エトセラ』7『スポーツとジェンダー』(2021.エトセラブックス)。

## 第3回

6/17(土)

### 家族とジェンダー

96%の女性が結婚で改姓している  
モヤモヤと、新しい家族の形

先進国で唯一「夫婦同氏の原則」を民法で定めている日本。いまだに根強く意識が残る家(イエ)制度の影響を踏まえ、これからの時代の結婚のあり方や家族の形を問います。



永田 夏来さん

兵庫教育大学大学院  
学校教育研究科 准教授

専門は家族社会学。結婚・妊娠・出産と家族形成について調査研究を行う。著書に『生涯未婚時代』(2017.イースト新書)、共編著『入門家族社会学』(2017.新泉社)ほか共著多数。

## 第4回

6/24(土)

### ジェンダーに基づく暴力

DVの被害者支援としての  
加害者更生プログラムより

女性の約4人に1人は被害を受けたことがあるDV。日本でまだ数か所で行われていない、加害者更生プログラムから、暴力とジェンダーとの関係を見つめます。



伊田 広行さん

非暴力ルーム・大阪  
「NOVO」 運営者

ジェンダー論、フェミニズム、DVの研究者。立命館大学・大阪経済大学非常勤講師。生活と労働・人権にかかわる様々な支援、相談活動をしながらか「NOVO」を運営、各地でデートDV防止教育もしている。著書多数。

時間 各回 10:00~12:00

参加費 無料 ※原則全回参加/ただし1回ごとの参加も可

定員 40人 (予約優先/先着順) 一時保育 無料 10人 (1歳~就学前まで。5/26(金)までに要申込)

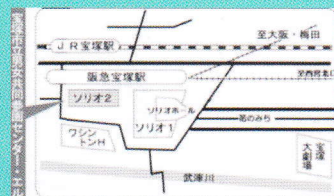
申込み  
問い合わせ

5月2日(火) 9:00~ 電話、窓口、センターHPで受付

TEL 0797-86-4006



ホームページ



主催：場所 宝塚市立男女共同参画センター・エル

指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

https://www.takarazuka-ell.jp/ 宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

※申込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。

## 講師の著書の紹介

【BLの教科書～ボーイズラブを研究する!～】  
有斐閣 (2020/07)  
編：堀あきこ/守如子

今やすっかり市民権を得て、それほど珍しくなくなったBL(ボーイズラブ)。「なぜ、女性たちは、自分の性が登場しない男性同士の親密な関係や恋愛、性愛をテーマとした物語を描き、楽しむのか?」そんな疑問を拠点として、その歴史や研究の方法論、社会との関わりなどをジェンダーの視点を重視しながら整理したBL研究の入門書。



【〈体育会系女子〉のポリティクス  
身体・ジェンダー・セクシュアリティ】  
関西大学出版部 (2021/03)  
著：井谷 聡子

日本の女子スポーツ界を取り囲む家父長制的、国民主義的、異性愛主義的、そしてシスジェンダー中心主義と、その抑圧の構造に迫る。同時に、その環境を克服してきた女子選手や、トランスジェンダーの選手にスポットライトを当てる。多様性を求められる社会だからこそ、読んでいただきたい一冊。



【生涯未婚時代】  
イースト新書 (2017/08)  
著：永田 夏来

結婚する人生も、しない人生も、同じぐらい尊い。かつては「皆婚社会」といわれ、9割以上の人が結婚していた日本だが、近年は生涯未婚率(50歳時点での未婚率)が急激に上昇し、生き方も多様化している。そこにある背景や人々の迷い、そして課題について。家族社会学の視点でそれらを分析し、結婚という選択肢を再考しながら、幸せに生きるためのヒントを提言。



【シングル単位思考法でわかるデートDV予防学】  
かもがわ出版 (2018/12)  
著：伊田 広行

若い人に向けて「デートDVにならないためのポイント」が書かれている本著だが、ここで強調されている「シングル単位」という考え方は、恋人や伴侶がいなくてもすべての人間関係に通じる。性のこと、自分の人生をコントロールする大切さ。恋愛だけでなく、人間関係のしんどさ解消にも役立つ内容。



★ すべてセンターの情報・図書コーナーにて貸出しています ★

## 情報・図書コーナーの紹介

女性問題の解決や男女共同参画社会をめざすさまざまな活動をサポートする情報を収集し発信します。宝塚市外の方も借りられます。図書貸出は、[お一人5冊・2週間]です。

年間150冊ほど新刊本も随時入荷。雑誌やコミックもあります。ぜひご利用ください。

### ● 初めて情報・図書コーナーを利用する方

図書の貸し出しやビデオ・DVDの館内視聴には「図書利用者カード」が必要です。名前と住所が確認できるものをお持ちください。すぐにカードを発行します。(市外の方も利用出来ます)

### ● 「LINE」に登録しませんか♪

男女共同参画センターの講座・イベントを毎月お知らせします。登録は無料です。



LineID : @763zrxid

★スマートフォンでQRコードを読み取るか、ID検索をして友だち追加登録をしてください。



宝塚市立男女共同参画センター エルは・・・

すべての人が性にとらわれず、自分らしくいきいきと充実した生活を送ることができる「男女共同参画社会」の実現を目指す拠点施設です。

Facebook

